

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年3月29日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 2. 22(木)	※3	/	※3	/	11	/	21	/	89	200	250	/	汲み上げ中
2024. 2. 26(月)	/	※3	/	※3	/	16	/	56	/	190	/	140	汲み上げ中
2024. 2. 29(木)	※3	/	※3	/	10	/	20	/	92	190	240	/	汲み上げ中
2024. 3. 4(月)	/	※3	/	※3	/	13	/	59	/	190	/	130	汲み上げ中
2024. 3. 7(木)	※3	/	※3	/	4. 7	/	18	/	95	200	240	/	汲み上げ中
2024. 3. 11(月)	/	39	/	33	/	14	/	56	/	220	/	130	汲み上げ中
2024. 3. 14(木) (①) ※1	27	39	85	33	8. 0	14	18	56	91	200	230	130	汲み上げ中
2024. 3. 18(月) (②) ※2	27	26	85	42	8. 0	14 ※4	18	56 ※4	91	200 ※4	230	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 (③)	27	26	85	42	8. 0	14	18	56	91	1000	230	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 (④) ※A	0. 42	0. 25	0. 00	0. 13	0. 01	0. 03	0. 02	0. 07	0. 05	0. 01	0. 00	0. 02	1. 00

※A No. 1~12: 3/17(日)~3/18(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 3. 11(月) ※B	3. 5	7. 5	23. 1	3. 4	0. 0	0. 3	0. 3	2. 9	3. 9	0. 2	0. 3	2. 3	47. 6
2024. 3. 14(木) (①×④)	11. 3	9. 8	0. 0	4. 4	0. 0	0. 4	0. 3	3. 7	4. 8	1. 0	1. 0	2. 7	39. 4
2024. 3. 18(月) (②×④)	11. 3	6. 5	0. 0	5. 6	0. 0	0. 4	0. 3	3. 7	4. 8	1. 0	1. 0	2. 7	37. 3
トリチウム上昇傾向評価用 (③×④) ※C	11. 3	6. 5	0. 0	5. 6	0. 0	0. 4	0. 3	3. 7	4. 8	5. 1	1. 0	2. 7	41. 4

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。